

UD フォント・UD トーク利用のススメ

メールや文書作成、プレゼンテーション、オンラインイベントなど、現代社会においてはデジタルツールを用いたコミュニケーションは必須です。だからこそ、デジタルツールで発信する情報は、誰にとっても伝わりやすいもので表現することが重要です。

● UD フォント

UD フォント(UD 書体)とは、ユニバーサルデザインに対応して、誰にでも読みやすいように作られているフォントのことです。

発達障害を持つ方の中には、「明朝体」などの太い線と細い線が混在するような細やかなデザインの文字を読むことに困難を抱える方がいます。また、誰でも年齢が上がると、視力が低下したり、視野が欠けたりして小さな文字が読みにくくなったりします。「1(イチ) I(アイ) l(エル)」や「O(オー) C(シー) G(ジー)」、「8(ハチ) 3(サン)」や「6(ロク) 5(ゴ)」など、フォントによってはほとんど区別がつかなくなったり、小さくなるどころが空いているのかわからなくなったりする文字もあります。

UD フォントには無償で公開されているものと、有償のものがあります。

無償の UD フォント： BIZ UD ゴシック、BIZ UD 明朝(Medium)、など

※ Windows10 では標準フォントとしてインストールされています

有償の UD フォント： MORISAWA BIZ+ (有料版)、イワタ UD フォント、など

ふだんの何気ないメールや文書、プレゼンテーション作成に、ぜひ、UD フォントを使用してみてください。それだけで、伝わる相手が増えるはずです。(この文書は BIZ UD ゴシックで作成しています。)

● UD トーク

UDトークは、音声認識を使って声を文字化することで、視聴覚障害、多言語、多世代間のコミュニケーションを支援する無料のアプリケーションです。スマートフォンなどにインストールして利用します。

※ App Store、Google Play、amazon Appstore などからダウンロードできます。

<主な機能>

文字起こし・再生機能： 音声をリアルタイムで文字化し、再生することができます

翻訳機能： 起こした文字を 150 以上の言語に翻訳することができます

ふりがな： 漢字には年齢に応じた「ふりがな」をつけることができます

編集機能： 誤変換があった場合などでもすぐに編集できます

視聴覚障がいを持つ方、日本語に慣れていない方、小さなお子さんなどとのコミュニケーションの際に、ぜひ、利用してみてください。